

平成30年度 鳥取県域における広域型 PPP/PFI  
地域プラットフォーム形成・運営に関する  
調査検討支援業務

報告書

【概要版】

平成31年3月

## 目次

はじめに.....	3
<b>第1章 調査の概要.....</b>	<b>4</b>
1-1 調査の目的.....	4
1-2 調査の概要.....	4
<b>第2章 PPP/PFIに関する取組み.....</b>	<b>5</b>
2-1 PPP/PFI優先的検討方針の策定と適用.....	5
2-2 県有施設・資産有効活用戦略会議.....	5
<b>第3章 地域プラットフォームの形成・運営.....</b>	<b>7</b>
3-1 鳥取県PPP/PFI推進地域プラットフォーム設立会議.....	7
3-2 第1回鳥取県PPP/PFI推進地域プラットフォームセミナー.....	8
3-3 第2回鳥取県PPP/PFI推進地域プラットフォームセミナー.....	13
3-4 自治体向け地域プラットフォーム.....	15
3-5 金融機関向け地域プラットフォーム（第1回）.....	15
3-6 金融機関向け地域プラットフォーム（第2回）.....	15
3-7 鳥取県PPP/PFI推進地域プラットフォーム会議（第2回）.....	16
3-8 第3回鳥取県PPP/PFI推進地域プラットフォームセミナー.....	17
<b>第4章 地域プラットフォームを通じたPPP/PFI案件形成の支援.....</b>	<b>24</b>
4-1 本業務支援案件の割出し.....	24
4-2 青谷上寺地史跡公園に係る案件形成支援.....	25
<b>第5章 PPP/PFIの活用推進に関する提案.....</b>	<b>29</b>
5-1 PPP/PFI活用推進の壁となっている課題.....	29
5-2 PPP/PFI活用推進のための提案.....	29

はじめに

全国に先駆けてPPP／PFI手法活用の優先的検討方針を導入した鳥取県（以下「県」という。）では、鳥取砂丘コナン空港を皮切りに、県営水力発電事業、美術館、庁舎、工業用水道、体育館、船舶、公営住宅など、様々な事業分野において、加速度的にPPP／PFIを検討、事業化している状況にある。

また、県内市町村においても鳥取市及び米子市を中心にPPP／PFIが推進される中、今後一層、よりよい公共サービスの形を目指しPPP／PFIを浸透させる狙いから、本年度、県内全ての市町村が参加する広域型PPP／PFI地域プラットフォームが設置されたところである。

県内団体や地元業者を訪問すると、来たるPFI事業に備えて研究が進められており、「PFIを受注できない事業者は淘汰される」という危機感を有する企業もあったことから、行政の取組みに対して、県内事業者側にもPPP／PFIを受け入れる環境が整い始めているように見受けられる。

一方、県内において、PFI事業は先に開始された鳥取空港の1件以外に、これまでになく、官民ともに必ずしもPFI事業に係るノウハウは蓄積されていないことから、まずは、PPP／PFIの意義や実施することの効果を十分に理解することが必要となると考えられる。

このような状況の中、案件化が進む今後数年で県及び県内市町村のみならず、県内事業者までもが、PPP／PFIに関して受身から積極姿勢へと転換する絶好の機会と捉え、広域型プラットフォームの初期運営支援が行われることで、案件形成という地域プラットフォームの機能を維持しながら自走していく全国有数の機関となっていくことが期待される。

## 第1章 調査の概要

### 1-1 調査の目的

---

平成30年度鳥取県域における広域型PPP/PFI地域プラットフォーム形成・運営に関する調査検討支援業務（以下、「本調査」という。）は、PPP/PFI手法の活用推進に向けて、鳥取県域におけるPPP/PFI案件の形成能力の向上を図るため、行政、金融機関、地域の企業、大学等の関係者が集い、ノウハウの習得や情報の交換・共有を容易にする場（プラットフォーム）の形成及び運営について支援し、次年度以降においても継続的な活動となるよう支援することを目的とする。

また、ケーススタディの実施により、具体的な案件形成に資する支援を併せて実施するものである。

### 1-2 調査の概要

---

#### 1. 支援対象地域

鳥取県

#### 2. 支援対象団体

鳥取県及び県内全市町村※

※鳥取市、米子市、倉吉市、境港市、岩美町、八頭町、若桜町、智頭町、三朝町、湯梨浜町、北栄町、琴浦町、大山町、日吉津村、南部町、伯耆町、江府町、日野町、日南町

（全19市町村）

#### 3. 調査期間

平成30年7月12日（木） ～ 平成31年3月15日（金）

## 第2章 PPP／PFIに関する取組み

### 2-1 PPP／PFI優先的検討方針の策定と適用

鳥取県は、極めて厳しい財政状況の中で、効率的かつ効果的な公共施設等の整備等を進めるとともに、新たな事業機会の創出や民間投資の喚起による経済成長を実現していくためには、公共施設等の整備等に民間の資金、経営能力及び技術的能力を活用していくことが重要であり、多様なPPP／PFI手法を鳥取県においても取り入れていく必要があるとしている。

今後、鳥取県では、PFI手法も含めた民間活力をさらに取り入れた事業手法の積極的な検討と適切な活用を図るため、公共施設等の整備及び運営にあたり、従来型手法（県の直営実施）に優先してPPP／PFI手法を検討することとし、本方針に基づき、全庁的な取組を進めることを定めている。（平成28年3月29日「鳥取県PPP／PFI手法活用の優先的検討方針」）

### 2-2 県有施設・資産有効活用戦略会議

鳥取県では、県有施設・資産の適正管理、戦略的活用の方策などを検討するための期間として、副知事をトップとする「県有施設・資産活用有効戦略会議」を設置しており、PPP／PFIに関する方針を決定するという取組みを行っている。

#### 1. 平成30年度 第1回県有施設・資産有効活用戦略会議

開催日	平成30年5月14日
議事	<ul style="list-style-type: none"><li>● 美術館整備へのPFI手法の導入について</li><li>● 発電施設運営へのコンセッション方式導入について</li><li>● 米子コンベンションセンター改修へのPFI手法導入について</li></ul>
報告	<ul style="list-style-type: none"><li>● PPP／PFI手法の導入が想定される事業について</li><li>● 鳥取県PPP／PFI地域プラットフォームの設置について</li></ul>

#### 2. 平成30年度 第2回県有施設・資産有効活用戦略会議

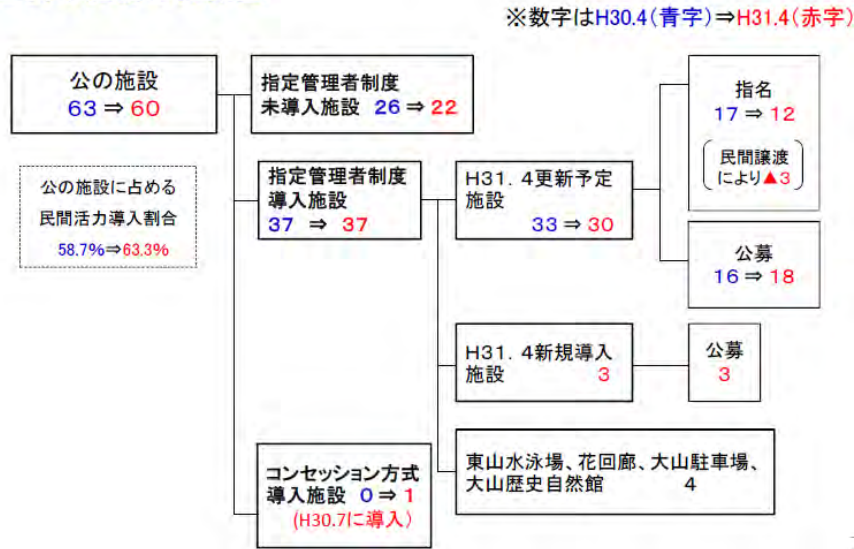
開催日	平成30年11月20日
議事	<ul style="list-style-type: none"><li>● PPP／PFI今後の公の施設の運営見直しについてPFI手法導入かかる地域企業への配慮について</li><li>● 今後の公の施設の運営見直しについて</li></ul>
報告	<ul style="list-style-type: none"><li>● PPP／PFI事業の検討状況について</li><li>● 鳥取県公共施設等総合管理計画の改定について</li><li>● 未利用・低利用財産の利活用について</li><li>● 県庁舎を活用した広告について</li></ul>

今後の公の施設の運営見直しについて

指定管理者の募集施設（H31更新分）（新規4施設を含む34施設）、コンセッション方式導入施設（鳥取砂丘コナン空港）、民間譲渡施設（鹿野かちみ園、鹿野第二かちみ園、皆生尚寿苑）が運営見直しとなる。

図表 2-1 今後の公の施設の運営見直し

■公の施設の体系図



■観光施設・文化施設のコンセッション方式検討

○経緯

平成30年6月議会一般質問  
観光・文化施設について、コンセッション方式の検討の提案があり、複数施設をまとめた形でコンセッション方式など他県事例も含めて検討を行う旨を答弁

○本県の状況

施設区分	自治体(施設名)
文化施設 (3施設)	とりぎん文化会館(県民文化会館)、倉吉未来中心、米子コンベンションセンター
観光施設 (10施設)	夢みなとタワー、とっとり花回廊、鳥取二十世紀梨記念館、とっとり賀露かにかっこ館*、鳥取砂丘こどもの国、燕趙園(東郷湖羽合臨海公園・引地地区)、山陰海岸ジオパーク海と大地の自然館*、大山歴史館*、氷ノ山自然ふれあい館*、むきばんだ史跡公園* (備考)*印は無料施設

※コンセッション方式の導入対象施設は、利用料金があることが条件

(出典：鳥取県「H30第2回県有施設・資産有効活用戦略会議資料」)

### 3. 平成30年度 第3回県有施設・資産有効活用戦略会議

開催日	平成31年1月25日
議事	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 鳥取県PPP/PFI手法導入にかかる県内事業者参画に向けた配慮方針について</li> <li>● 青谷上寺地史跡公園の整備へのPFI手法導入検討について</li> <li>● 観光・文化施設の運営へのコンセッション方式導入検討について</li> </ul>
報告	● PPP/PFI事業の進捗状況について

## 第3章 地域プラットフォームの形成・運営

### 3-1 鳥取県PPP/PFI推進地域プラットフォーム設立会議

#### 1. 地域プラットフォームの設立経緯

PPP/PFIの推進に向けて、県内の行政、経済団体、金融機関が集まり、PPP/PFI事業のノウハウ取得と案件形成能力の向上を図り、地元事業者の事業関与につなげることを目的として、平成30年8月24日に「鳥取県PPP/PFI推進地域プラットフォーム」が設立された。

図表3-1 設立経緯

#### ■地域プラットフォーム設置準備会の開催状況

平成30年2月 第1回準備会開催

県内自治体、経済団体、金融機関で「鳥取県PPP/PFI推進地域プラットフォーム」を設置し、県及び市町村のPPP/PFI事業を検討対象事業とした上で、具体的な案件や制度の情報提供等を継続的に行っていくことを申し合わせ。

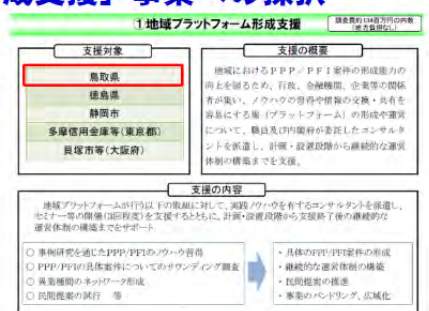
平成30年5月 第2回準備会開催

内閣府支援の決定を受け、今年度事業について意見交換を実施。

#### ■内閣府「地域プラットフォーム形成支援」事業への採択

平成30年5月 内閣府支援の決定

平成30年7月 内閣府からの受託事業者決定  
(PwCアドバイザー)



(出典：鳥取県「鳥取県PPP/PFI推進地域プラットフォーム設置準備会」)

## 2. 地域プラットフォームの構成メンバー

鳥取県PPP／PFI推進地域プラットフォームは、以下のメンバーで構成される。

行政	鳥取県、鳥取市、米子市、倉吉市、境港市、岩美町、八頭町、若桜町、智頭町、三朝町、湯梨浜町、北栄町、琴浦町、大山町、日吉津村、南部町、伯耆町、江府町、日野町、日南町（県及び県内全ての市町村）
経済団体	各商工会議所、県商工会連合会、県中小企業団体中央会、鳥取県建設業協会、鳥取県管工事業協会、鳥取県造園建設業協会、鳥取県電業協会、鳥取県建築士事務所協会、鳥取県ビルメンテナンス協会
金融機関	県内各金融機関、日本政策投資銀行松江事務所

## 3-2 第1回鳥取県PPP／PFI推進地域プラットフォームセミナー

### 1. 開催概要

日時：平成30年8月24日（金）午後2時～5時

場所：鳥取県立倉吉未来中心

### 2. 参加者

行政、経済団体、金融機関、民間事業者あわせて約100名（当日参加含む）

### 3. 議事次第

プログラム	内容	登壇者
開会挨拶	・地域プラットフォームの設立	鳥取県 野川聡副知事
内閣府 挨拶	・地域プラットフォームの意義	石川卓弥内閣府大臣官房審議官（経済社会システム担当）（併任 民間資金等活用事業推進室長）
講演1	・PPP／PFIの概要 ・地域プラットフォームの役割 ・地元企業のPFI事業への関わり方	PwCアドバイザリー合同会社 インフラ・PPP部門 ディレクター 片山竜
講演2	・他自治体でのPFI取組事例 ～福岡市美術館PFI事業～	福岡市美術館副館長 中山喜一朗 氏 福岡アートミュージアムパートナーズ株式会社事業マネジメント担当 川村彰 氏
事例発表	・鳥取市におけるPPP／PFIの取組み	鳥取市総務部総務調整局 永井利幸財産経営課長



<p>事業説明</p>	<p>・美術館、発電施設、庁舎の PPP/PFI事業の説明</p>	<p>【県立美術館整備事業】 鳥取県教育委員会事務局 博物館 漆原芳彦美術館整備準備室長</p> <p>【県営水力発電施設改修・運営事業】 鳥取県企業局経営企画課 中西徹民間活力導入推進室長</p> <p>【鳥取県西部総合事務所新棟整備事業】 鳥取県総務部行財政改革局 中村吉孝資産活用推進課長</p>						
<p>意見 交換会</p>	<p>・案件ごとに分かれて意見交換・ 質疑応答</p>	<p>美術館、発電施設、庁舎の3ブースを設置 各施設所管課との少人数で実施</p> <p>&lt;会場&gt;</p> <table border="0"> <tr> <td>美術館</td> <td>セミナールーム3</td> </tr> <tr> <td>発電施設</td> <td>セミナールーム6</td> </tr> <tr> <td>庁舎</td> <td>セミナールーム7</td> </tr> </table>	美術館	セミナールーム3	発電施設	セミナールーム6	庁舎	セミナールーム7
美術館	セミナールーム3							
発電施設	セミナールーム6							
庁舎	セミナールーム7							

図表 3-2 野川副知事挨拶



図表 3-3 PPP/PFI セミナーの様子



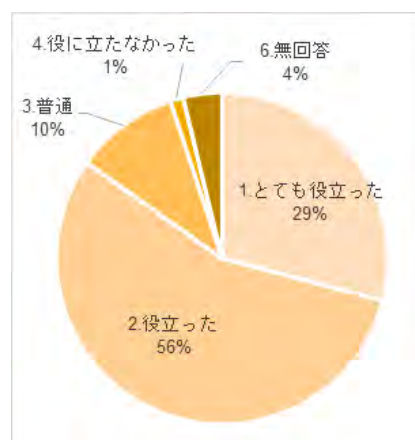
5. アンケート結果

(1) 本日のプラットフォームについて

① 本日のプラットフォームはPPP/PFIの理解に役立ちましたか？

総回答数：79名

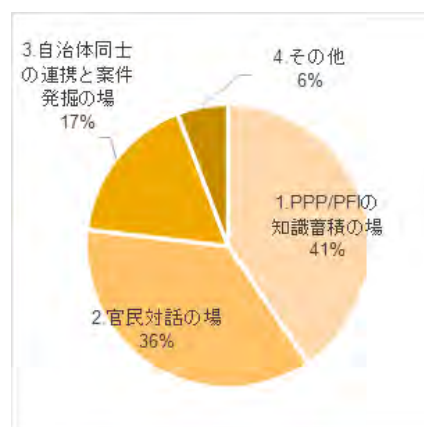
1. とても役立った	23名 (29%)
2. 役立った	44名 (56%)
3. 普通	8名 (10%)
4. 役に立たなかった	1名 (1%)
5. 関心がない	0名 (0%)
6. 無回答	3名 (4%)



② PPP/PFI地域プラットフォームに期待する役割は？（複数回答可）

総回答数：121名

1. PPP/PFIの知識蓄積の場	49 (40%)
2. 官民対話の場	44 (36%)
3. 自治体同士の連携と案件発掘の場	21 (17%)
4. その他	7 (6%)

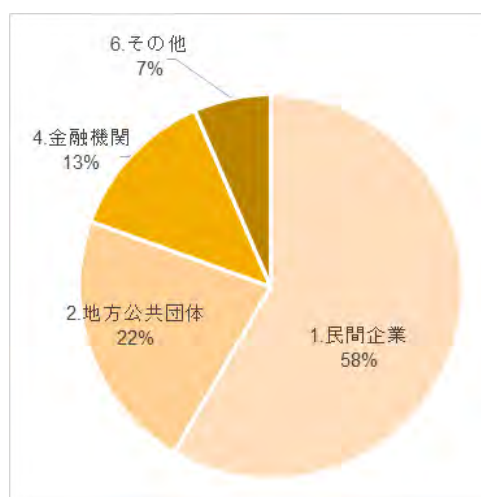


(2) 鳥取県域におけるPPP/PFIの推進について

① 所属する業態を教えてください。

総回答数：77名

1. 民間企業	45名 (58%)
2. 地方公共団体	17名 (22%)
3. 大学等教育機関	0名 (0%)
4. 金融機関	10名 (13%)
5. 報道機関	0名 (0%)
6. その他	5名 (6%)



(その他の場合： 経済団体2名、無記載3名)

② 県内でPPP/PFIが広がっていくことについてどう思いますか？（複数回答可）

総回答数：111

1. 官民が連携することで、よりよい事業になるのであれば推進されていくべき。	55 (50%)
2. あらたなビジネスチャンスだと捉えているので勉強したい。	23 (21%)
3. 財政負担の縮減につながるのであれば推進（応援）していきたい。	23 (21%)
4. 地元事業者の事業機会が減少する可能性があるため、歓迎しない。	7 (6%)
5. その他	3 (3%)

図表 3-4 第1回参加者向けアンケート

第1回鳥取県 PPP/PFI 推進地域プラットフォームセミナー アンケート

アンケートにご協力  
お願いします！

団体名（任意）： \_\_\_\_\_

**A 本日のプラットフォームについて**

Q1 本日のプラットフォームは PPP/PFI の理解に役立ちましたか？

1. とても役立つ 2. 役立つ 3. 普通 4. 役に立たなかった 5. 関心がない

Q2 PPP/PFI 地域プラットフォームに期待する役割は？  
（複数回答可）

1. PPP/PFI の知識蓄積の場 2. 官民対話の場 3. 自治体同士の連携と案件発掘の場  
4. その他

（4. その他の場合：自由回答欄）  
\_\_\_\_\_

Q3 プラットフォームの開催場所は適切でしたか？

1. 県中部1か所で行うのは妥当。  
2. 東部、中部、西部それぞれで開催したほうがよい。

Q4 Q3に関連して、次回も県内1か所開催とした場合、参加しますか？

1. 移動は大変であるが、有意義であるため、前向きに参加を検討したい。  
2. 移動が大変であるため、参加しない可能性がある。  
3. 次回以降は参加しない。

**B 鳥取県域における PPP/PFI の推進について**

Q5 所属する業態を教えてください。

1. 民間企業 2. 地方公共団体 3. 大学等教育機関 4. 金融機関 5. 報道機関  
6. その他（ \_\_\_\_\_ ）

（裏面につづく）

Q6 県内で PPP/PFI で広がっていくことについてどう思いますか？  
（複数回答可）

1. 官民が連携することで、よりよい事業になるのであれば推進されていくべき。  
2. あらたなビジネスチャンスだと捉えているので勉強したい。  
3. 財政負担の縮減につながるのであれば推進（応援）していきたい。  
4. 地元事業者の事業機会が減少する可能性があるため、歓迎しない。  
5. その他

（4. その他の場合：自由回答欄）  
\_\_\_\_\_

Q7 PPP/PFI 事業として関心が「高い」公共施設を教えてください。  
（複数回答可）

1. 庁舎 2. 公営住宅 3. 美術館・博物館 4. 体育館・プール 5. 文化施設  
6. 観光施設 7. 公園 8. 水道 9. 下水道 10. 工業用水道 11. 発電施設  
12. 給食センター 13. 道の駅 14. 公営駐車場 15. 医療施設 16. 社会福祉施設  
17. 廃棄物処理施設 18. 船舶 19. その他

（19. その他の場合：自由回答欄）  
\_\_\_\_\_

**C PPP/PFI 推進の課題について**

Q8 今後、県内 PPP/PFI 事業が普及するうえで必要なことを教えてください。  
（複数回答可）

1. 県及び各市町村の理解と案件形成 2. 金融機関やコンサルタント等による助言  
3. 県内事業者の受入態勢 4. 地域プラットフォーム 5. その他

（5. その他の場合：自由回答欄）  
\_\_\_\_\_

アンケートは以上です。  
ご協力ありがとうございました！

### 3-3 第2回鳥取県PPP/PFI推進地域プラットフォームセミナー

#### 1. 開催概要

日時：平成30年11月7日（水） 午後1時～午後4時30分

場所：とりぎん文化会館 小ホール（鳥取市尚徳町101-5）

#### 2. 参加者

行政、経済団体、金融機関、民間事業者約100名

#### 3. 議事次第

- ✓ 基調講演 多様化するPPP/PFI手法、少額事業でも取り組めるPPP/PFI手法
- ✓ 事例発表 地元企業によるPFI事業への参画
- ✓ パネルディスカッション

#### 4. パネルディスカッション

パネリスト	株式会社民間資金等活用事業推進機構 株式会社日本政策投資銀行 亀井工業ホールディングス株式会社 大宮クロスポイント株式会社	半田容章代表取締役社長 足立慎一郎地域企画部担当部長 亀井信幸代表取締役社長 岸靖哲氏
コーディネーター	PwCアドバイザリー合同会社 片山竜 インフラ・PPP部門ディレクター	
テーマ	地元企業のPFI事業への参画と取組、ビジネスチャンスとしてのPPP/PFI	

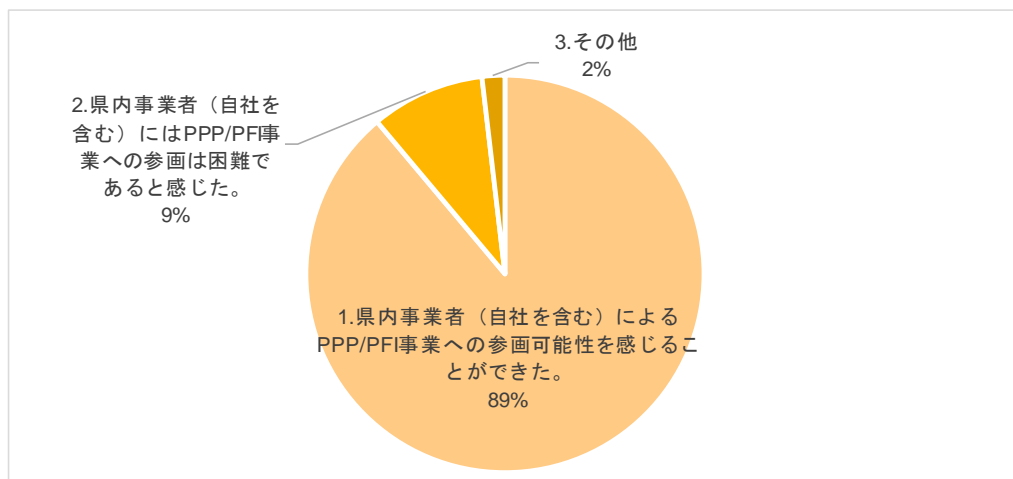
図表3-5 パネルディスカッション



## 5. アンケート結果

(1) 本日のテーマである「県内事業者によるPPP/PFIへの参画」について、感想をお聞かせください。 総回答数：54名

- |   |          |
|---|----------|
| 1. 県内事業者（自社を含む）によるPPP/PFI事業への参画可能性を感じることができた。 | 48名（89%） |
| 2. 県内事業者（自社を含む）にはPPP/PFI事業への参画は困難であると感じた。     | 5名（9%）   |
| 3. その他  | 1名（2%）   |



(2) PPP/PFI事業として関心が高い事業規模を教えてください。（複数回答可）

総回答数：77名

- |                |         |
|----------------|---------|
| 1. 1億円～5億円未満   | 13（17%） |
| 2. 5億円～10億円未満  | 22（29%） |
| 3. 10億円～50億円未満 | 24（31%） |
| 4. 50億円以上      | 18（23%） |

